

菊池憲太郎

活動報告書

vol. 11

きくち

けんたろう

2016(平成28年)4月

がん対策条例ワーキンググループ 座長に就任!

◆全国ワースト「がん死亡率」改善に向けて!

3月11日、県議会全会派の議員が参加する「がん対策条例ワーキンググループ(WG)」の初会合が開催され、菊池県議会議員が座長に就任しました。WGでは、がん患者や医療機関など、幅広い関係者から意見を聞き、早ければ11月後半開会予定である定例県議会への議員提案を目指すこととしています。

出典：青森県ホームページ「青森県がん情報サービス」
(<http://gan-info.pref.aomori.jp/public/index.php/ct05/a51.html>)

◆青森県の現状

青森県の平均寿命は、男女とも全国最下位です。これは、「がん」による死亡率が高いことが大きく影響していると考えられています。

平成26年のがんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)は、男女計98.0、男性131.4、女性69.8となっており、いずれも全国で最も高い値となっています。

男女計		男		女	
順位	都道府県	値	順位	都道府県	値
1	青森	98.0	1	青森	131.4
2	北海道	88.2	2	秋田	116.6
3	鳥取	87.5	3	鳥取	115.6
全国平均		79.0	全国平均		100.1
45	滋賀	71.9	45	福井	90.6
46	三重	70.8	46	滋賀	90.4
47	長野	68.3	47	長野	80.4

表2 がんの75歳未満年齢調整死亡率 都道府県順位(平成26年、値の高い方から)

◆青森県の「がん」罹患率

青森県では、がん罹患率が全国平均並みとなっているにもかかわらず、全国に比べて人口当たりのがん死亡率が高いことがわかっています。

青森県のがん罹患率が全国並みなのに、死亡率に開きがあるのは、なぜでしょうか!?

罹患率と死亡率 (全部位・男性)			罹患率と死亡率 (全部位・女性)		
MCIJ2011 人口動態統計 (全国推計) (2011年)			MCIJ2011 人口動態統計 (全国推計) (2011年)		
	罹患率	死亡率		罹患率	死亡率
青森	442.0	218.0	青森	288.9	99.4
全国	449.0	179.1	全国	305.5	92.7

※人口10万人あたりの割合

それは、

ではどうする!

診断時病期 (全部位・男女合計)

	限局	領域	遠隔	不明
青森	35.1	25.9	21.5	17.5
全国	44.2	24.4	19.1	12.3

0% 50% 100%

早期の発見が少ない

1人でも多くのがん患者を救えるよう、さまざまな団体や医療機関の皆さんと意見交換しながら、青森県に合う条例に仕上げていかなければなりません。

一緒にむつ下北の未来を考えましょう。ご意見をお寄せください!

発行者 **菊池憲太郎事務所**

〒035-0021 むつ市田名部品ノ木 34-68

TEL 0175-33-8544 FAX 0175-23-3339



「がん対策条例」11月提案を目指す
県議会WGが初会合
全国ワーストのがん死亡率の改善に向け、県議会全会派の議員が参加する「がん対策条例ワーキンググループ(WG)」が11日、初会合を開いた。がん患者や医療機関など幅広い関係者が就任した。初会合では議員から「がん患者から話を聞く機会を設けてほしい」「県庁内の喫煙問題も協議すべきだ」などの意見が出た。終了後の取材に対し、菊池座長は「1人でも多くのがん患者を救えるよう、さまざまな団体や医療機関の皆さんと意見交換しながら、青森県に合う条例に仕上げたい」と抱負を述べた。県議会によると、がん対策推進に関する条例は3月1日現在、36道府県で制定済み。このうち28道府県が議員提案条例となっている。(熊谷慎吉)

H28年始動...

帆を高く上げ、未来に向かって進む!

「健康公共・短命返上」「産業創出・適正成長」「生きがいと賑わいの地域づくり」



うらかな春の日差しを仰ぐとき、一つの仕事をやり終えたような爽快感に満たされます。今年の冬も、そして、春も、再生再構築のための希望の種が育まれているように思います。

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、去る、3月23日、平成28年度の一般会計当初予算が原案通り可決成立し、新年度が始動しました。

急がれる人口減少対策や短命県克服返上、そして、T P P対策。将来を見据えた地場産業育成、観光振興など、課題山積、重点施策満載の船出となりますが、強風も物ともしない大きな帆を高く掲げ、新年度も果敢なる前進をしていきたいと考えておりますので、これまでにも倍して、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

つきましては、新年度のむつ下北に関連する主要事業概要を、ダイジェストでお知らせいたします。ふるさとの未来に向けた計画や事業についてご理解いただければ幸いです。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸を祈念し挨拶と致します。

平成28年4月吉日

青森県議会議員 菊池憲太郎

概要

★一般会計当初予算＝総額6,970億円

27年度比当初△38億円、0.5%減、2年ぶりに7千億円を下回る。

★H27年度2月補正予算合算：7,079億円

国の補正予算に呼応して一体編成したH27年度2月補正予算を加えた「実行」予算ベースでは、前年度を上回る規模となった。

★従来からの財政健全化努力を継続しつつ、重点課題に全力で取り組む内容。

- ① 人口減少克服プロジェクト (10.9億円)
- ② 健康長寿県プロジェクト (3.2億円)
- ③ 食でとことんプロジェクト (5.0億円)
- ④ 北海道新幹線開業効果の獲得など観光地域づくり (9.9億円)
- ⑤ 環太平洋連携協定 (TPP) の発効を見据えた農林水産業の競争力の強化 約130億円

平成28年度 むつ下北地域関連 主要事業概要ダイジェスト

道路整備計画

◆下北地域広域避難路確保対策事業費	871,000千円			
内訳	下北地域広域避難路基本調査費	30,000千円	(易国間から木野部間)	
	道路建設改良費	841,000千円	(薬研佐井線・川内佐井線)	
◆国道災害防除事業費	国道279号	易国間	落石対策	96,152千円
〃	国道279号	下風呂	法面吹付枠	40,000千円
〃	国道338号	長後	地すべり対策	52,257千円
◆道路交通安全施設整備費	国道338号	田野沢	歩道	20,903千円
〃	国道338号	桜川	〃	34,489千円
〃	下北停車場線	中央二丁目	交差点改良	36,580千円
〃	むつ尻屋崎線	上川町	歩道	5,000千円
〃	海老川新町線	海老川町	排水工	30,000千円
◆国道改築事業費	国道279号	むつ南	バイパス	940,621千円
〃	国道338号	砂子又	バイパス	52,257千円
〃	国道338号	白糠	バイパス	20,903千円
〃	国道279号	二枚橋	バイパス	418,054千円
〃	国道338号	大湊Ⅱ期	バイパス	104,513千円
〃	国道338号	高野川橋	橋梁架替	114,965千円
〃	国道338号	大間材木橋	橋梁補修	25,000千円
〃	国道338号	舘越橋	橋梁架替	150,000千円
◆積寒地域道路整備事業費	国道338号	川内町桜川	融雪溝新設	73,159千円
〃	国道338号	田野沢	〃	10,451千円
◆県道改築事業費	むつ恐山公園大畑線	護岸舗装猛禽類調査		100,000千円
◆舗装補修事業費	国道338号	長後	オーバーレイ	70,000千円
◆道路建設整備事業費	関根蒲野沢線	蒲野沢	現道拡幅	30,000千円

◆下北縦貫道路・横浜北バイパス事業化

下北半島縦貫道路の未着手区間「むつー横浜間」約21キロのうち、南側の10.4キロ「横浜北バイパス」(むつ市中野沢ー横浜町横浜)が補助事業として新規採択された。

2016年度の調査設計費4千万円。

むつ市ー横浜町間の残る未着手区間は、同市奥内から同市中野沢までの約11キロとなる。

◆道の駅横浜基本計画

下北半島縦貫道路、「仮称」横浜インターチェンジ(IC)周辺。県と横浜町が、産業・福祉・防災の活性化拠点となる「道の駅よこはまエリア地方創生拠点基本計画」を策定した。



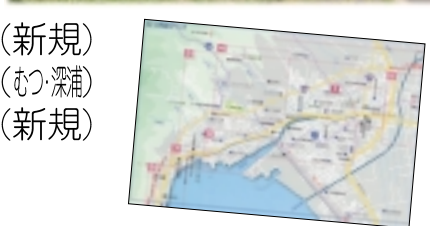
(出典：青森県庁ホームページ)

地域支援重点事業

健康まちづくり 産業・福祉・防災の活性化拠点となる計画策定

☆下北地域健康なまちづくり事業	9,363千円
内訳 めざせ! 下北MUEN(無煙)タウン事業	4,127千円
下北自転車ロード活用促進事業	2,457千円
下北健康アップ森林もりもり推進事業	2,779千円

下北健康なまちづくり
ウォーキング&ジョギング
むつ市街フィールドマップ



河川・砂防・海岸関連事業

◆海岸浸食対策事業	むつ市烏沢	150,000千円
◆大間港港湾地域再生基盤強化事業		200,000千円
◆大利海岸維持工事	東通村大利	43,000千円
◆海岸高潮対策事業	風間浦村下風呂	116,000千円
◆仏ヶ浦港改修防波堤工事	佐井村長後	25,000千円
◆総合流域防災事業	むつ市大畑新町	100,000千円
◆	大間町奥戸川	50,000千円
◆通常砂防工事	東通村白糠	20,000千円

攻めの農林水産業計画

◇漁業：下北地域魅力ある漁業づくり推進事業	10,956千円	(新規)
◇畜産：地域飼料資源活用による下北畜産再興事業	1,291千円	(新規)
◇農業：下北産直「元気アップ」応援事業	1,606千円	

原子力関係

◎避難行動要支援者搬送用車両整備事業費(5市町村計)	24,337千円	(新規)
◎原子力施設環境放射線等監視事業費(原子力関連施設計)	266,106千円	
◎核燃料物質等取扱税交付金	3,000,000千円	(むつ市ほか14市町村)

人財育成

■地域と育てる明日の技能者育成事業費(新規)	2,992千円
(むつ高等技術専門学校)	
■下北まちづくりプレーヤーレベルアップ事業	2,320千円

子育て支援

◎ひとり親家庭等生活向上事業費補助	(新規) 6,000千円
-------------------	--------------

観光

○台湾を主軸とした下北インバウンド促進事業費	3,700千円	(新規)
○インバウンド受入環境改善加速化事業費	6,129千円	(むつ深)
○インバウンド誘客加速化事業費	30,000千円	(新規)
○下北の創造的復興に向けた情報発信力強化人財育成事業	1,944千円	